

コミ協活動の深化を支援

コミュニティ協議会（以下コミ協）設立から約5年が経過しました。

区内15のコミ協で行っている地域課題の解決に向けた取り組みについて、区役所や公民館、社会福祉協議会などによる横断的な支援を行うため、「西区コミュニティ協議会支援チーム」をことし4月1日に結成し、図Ⅱ。支援チームでは、コミ協ごとに設定した「いきいき西区ささえあいプラン」地域別計画を推進するため、多岐にわたり支援を行っていますⅡ表Ⅱ。

これまで、コミ協を対象とした講演会や研修会などを所属ごとに行っていました。今年度からは支援チームとして開催することで、より実践的で現状に見合った内容になりました。さらに、コミ協役員と支援チームがワークショップ形式で情報交換を行うなど、より一層連携を深めています。今後も同プランに基づくコミ協事業の企画・立案を目的とした研修会を開催するなど、コミ協の自立性を尊重し、活動や運営をさらに「深化」させるため、幅広い分野で支援を行っていきます。

問い合わせ 西区地域課 地域振興係（☎264・7172）

公民館ごとのエリアでモデル事業を展開

各公民館エリアで実験的に行うモデル事業＝表＝を実施しています。ノウハウや反省点をまとめ、情報の共有により他コミ協にも広がっていきます。

＝表＝

エリア	対象コミ協・事業
坂井輪地区公民館	五十嵐小学校区コミュニティ協議会「地域の茶の間」ネットワーク・コーディネート事業
小針青山公民館	東青山小学校区コミュニティ協議会「さかいわ元気塾」+「ご近所談義」のコラボレーション
西地区公民館	西内野コミュニティ協議会（仮）西内野パピ改造講座（計画中）
黒埼地区公民館	山田校区ふれあい協議会 てくてくウォーキング大会 in 山田善久ふれあいロード

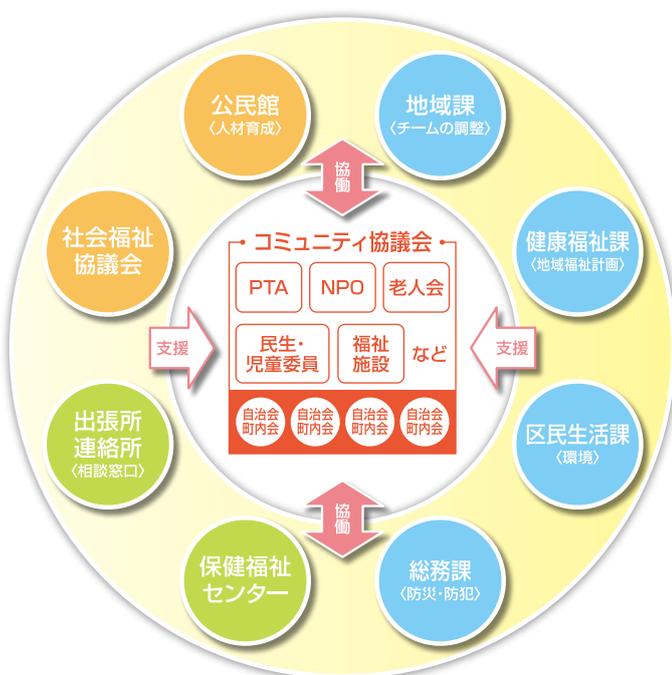


モデル事業を実施
山田校区ふれあい協議会

実施まで7回にわたり実行委員会を開催し、10月9日（土）に行われた「てくてくウォーキング in 山田善久ふれあいロード」。地域の方をはじめ、約80人が会話を楽しみながらウォーキングを行いました。同会会長の青木留蔵さんは「ウォーキングは初めての試み。専門的な知識を生かした支援チームのサポートが効果的だった」と振り返ります。

今後は支援チームで同事業を検証し、他コミ協への事業展開を図ります。

＝図＝支援チームの構成イメージ



＝表＝支援チームの構成

役割	所属
支援チームの調整	地域課
運営全般の相談窓口	地域課 出張所・連絡所
地域福祉計画の実践 各種福祉事業 各種保健事業	健康福祉課 地域保健福祉センター 西区社会福祉協議会
防災、防犯、交通安全	総務課
環境、ごみ問題	区民生活課
コミ協との共催事業の開催	公民館
行事の開催に関するアドバイス	
学校コーディネーターとの連携	